

## 高砂座



大正時代は「高砂座」（たかさござ）という芝居小屋であった。「やぐら」や「廻り舞台」も完備していたと言われる。その後、映画館となって、名前も「東照館」（とうしょうかん）に変わった。本町通りに位置するため、大変にぎわっていたようだが、テレビの台頭で昭和50（1975）年廃業とした。当時のレンガ壁の一部が残されている。

